

バイオ系の貿易商社、東京未来スタイル(つくば市千現、遠藤隆社長)は20日まで、空調設備などに発生するレジオネラ菌を約1時間で測定できる検査キットを発売した。通常2週間程度かかる検査を大幅に短縮し、現場で測定できるよう簡素化。空調設備や公衆浴場などレジオネラ菌が増殖しやすい施設向けに販売する。

## レジオネラ菌の検査キット

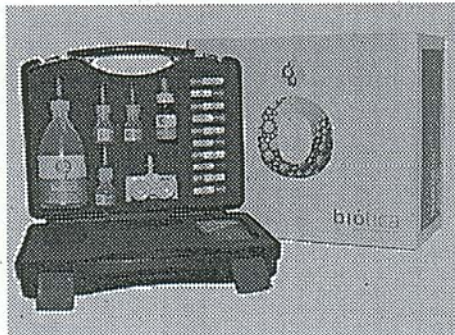
# 1時間で測定可能

ンチャー企業BIOTI CA社が開発、製造した「簡易・迅速免疫法キット」。レジオネラ肺炎の主要原因菌である「レジオネラ・ニューモヒラ」を簡易・迅速に検出する。

**東京未来スタイル**

仕組みは、レジオネラの抗体に対して特異に反応する粒子を用い、菌量を推定する。

レジオネラ菌類は感染症を引き起こす病原菌



で、特に高齢者や免疫力の低下した人が感染しやすい。

現在のレジオネラ菌検査は、菌を培養して検出する培養法が中心で結果

レジオネラ菌を簡易、迅速に検出する検査キット

報告までに2週間程度かかり、対策が後手に回る危険性も指摘されている。

製品は専用のキャリング・ケースで持ち運び可能。同社は「さまざまな現場で使用することで、人体に危険を及ぼすレベルのレジオネラ汚染を有効に予防できる」としている。

(編引正雄)